

(関係部門へご回覧ください)

キャッシュレスの未来

～金融機関が取るべき選択肢～

キャッシュレスの仕組みと流れが大きく変わりはじめています。昨年4月に経済産業省により発表された「キャッシュレス・ビジョン」によれば、大阪・関西万博が開催される2025年までにキャッシュレス化の比率を現在の2倍にあたるおよそ40%に高める方針です。日本は諸外国に比べ、ビザ・マスターカードなどのカード決済を受け入れる環境整備が遅れており、キャッシュレス環境の整備は急務です。今後、消費税増税時のポイント還元、中小店舗のカード決済受け入れなどさまざまな対応が進んでいくと考えられます。

また、中国で爆発的に普及したスマホ決済「アリペイ」を睨み、日本でも数多くのQRコード決済サービスが始まりました。今後はカード決済に併せてQRコード決済も広がりを見せつつあります。

本セミナーでは、政府の政策である「キャッシュレス・ビジョン」、現在の国内キャッシュレス決済の仕組み、課題などを正しくご理解いただき、今後のキャッシュレス社会に向けて金融機関などが取るべき選択肢を探ることを目的とします。

開催日：2019年3月4日（月） 1.0日間

会場：ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：山本国際コンサルタンツ 代表 山本 正行 氏

主催：C M C

Computer Based Management College

<https://www.nikken.co.jp/cmc.html>

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援：一般社団法人 全国地方銀行協会
一般社団法人 第二地方銀行協会
一般社団法人 全国信用金庫協会
一般社団法人 全国信用組合中央協会

キャッシュレスの未来

～金融機関が取るべき選択肢～

カリキュラム 10:30～16:00 (10:00 受付開始)

I. 政府施策「キャッシュレス・ビジョン」とは

- (1) キャッシュレス推進の経緯
- (2) 国内キャッシュレス利用状況
- (3) キャッシュレス化の阻害要因
- (4) 今後の方向性
- (5) [参考]アリペイと中国の決済事情
- (6) 消費税増税時のポイント還元等の施策について

II. キャッシュレス関係制度の概要

- (1) 割賦販売法・資金決済法・銀行法とキャッシュレス決済
- (2) クレジットカード番号等取扱契約締結事業者
- (3) 前払式支払手段と資金移動
- (4) 資金決済等代行業

III. 理解しておくべきキャッシュレス決済のしくみ

- (1) ビザ・マスターカード、JCB 等国际カード
- (2) 決済ネットワーク:ビザ、マスターカード、CAFIS、CARDNET
- (3) 交通系・IC カード型電子マネー等
- (4) iTunes・Google Play、キャリア決済
- (5) コンビニ後払い等新しい決済サービス
- (6) QR コード決済各種

IV. キャッシュレス決済の今後と金融機関の取るべき姿勢

- (1) フィンテック時代に乗り遅れないために
- (2) 旧態依然のシステムからの脱却
- (3) 国際デビットと QR コード決済にどう向き合うべきか
- (4) 若年層ニーズ理解の重要性

山本 正行（やまもと まさゆき）氏 プロフィール

国際カードブランド会社のマスターカード、ビザに勤務の後、2005年にコンサルタントとして独立。主に決済サービス事業の企画、戦略立案を専門とするコンサルタントで、決済関連の事業化などを支援。消費生活センターや行政と連携し電子決済が絡む消費者問題の解決にも協力。決済サービスに関する法律・制度の整備、消費者行政ではさまざまな委員の委嘱をうける。講演・執筆多数。現在の役職は、山本国際コンサルタント代表、関東学院大学経済学部経営学科講師、明治学院大学法学部講師も務める。

95

第136回 金融機関 経営セミナー

「キャッシュレスの未来」

ホームページ用受講申込書（3月4日開講）

貴社名

所在地 〒

TEL

FAX

Eメール

受付番号	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

受講料 A：CMC会員価格 41,040円（本体価格38,000円）

B：後援団体会員価格 44,280円（本体価格41,000円）

C：一般価格 47,520円（本体価格44,000円）

お問い合わせは、
株式会社 CMC

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：振込先銀行

みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042 （名義） 株式会社 CMC

振込予定日（できるだけご記入ください） 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁（枝番数字）を付記してください。
振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
- ⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
- ⑥ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。
- ⑦諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。